

教科	保健体育	科目	保健1	開講学期	前期	単位数	1	試験	前期
タイプ	I	レポート数	3	スクーリング必要時数		1	スクーリング実施時数		5

教科書(発行者)	現代高等保健体育(大修館)
補助教材(発行者)	現代高等保健体育 学習書(NHK出版)

科目の目標	保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。		
	1 知識及び技能 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けようとする。	2 思考、判断、表現等 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	3 学びに向かう力、人間性等 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

評価の観点及びその趣旨	1 知識・技能 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、技能を身に付けている。	2 思考・判断・表現 健康についての自他や社会の課題の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。	3 主体的に学習に取り組む態度 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。

単位認定	全レポートの合格、スクーリングの必要時数以上の出席及び定期試験合格(30点以上)で単位を認定する。
評価の方法	評価はレポート、スクーリング及び試験により総合的に行う。

学期	レポート	学習内容	スクーリング	試験
前期	第1回	オリエンテーション／健康の考え方と成り立ち、私たちの健康のすがた、生活習慣病の予防と回復、がんの原因と予防、がんの原因と予防、がんの治療と回復、運動と健康、食事と健康、休養・睡眠と健康	第1・2回	前期
	第2回	喫煙と健康、飲酒と健康、薬物乱用と健康、精神疾患の特徴、精神疾患の予防、精神疾患からの回復	第3回	
	第3回	現代の感染症、感染症の予防、性感染症・エイズとその予防、健康に関する意思決定・行動選択、健康に関する環境づくり、事故の現状と発生要因、安全な社会の形成、交通における安全、応急手当とその基本、日常的な応急手当、心肺蘇生法	第4・5回	